

## 関係団体・協議会等における意見募集の状況

新たな市政運営の総合指針の策定にあたり、関係団体から幅広くご意見をいただくため、各部局と連携し、20年後の藤沢市の姿及び直近4年間に最も重点的に取り組むべきことについてアンケート調査・意見交換会を行っています。

12月4日現在、14団体を対象に依頼し、いただいているご意見は次のとおりです。

### 1 実施期間

令和2年10月26日（月）から12月22日（火）までの予定

### 2 提出状況（12月4日現在）

- (1) 提出団体 11団体
- (2) 提出者数 55人
- (3) 提出された意見の数 225件

### 3 提出された意見について

#### (1) 意見の内訳

区分	政策分野	20年後の姿		直近4年の重点取組	
		回答 件数	割合 (%)	回答 件数	割合 (%)
1	安全な暮らしを守る	16	11.9	9	9.9
2	文化・スポーツを盛んにする	7	5.2	1	1.1
3	自然を守り豊かな環境をつくる	12	9.0	4	4.4
4	子どもたちを守り育む	13	9.7	18	19.8
5	健康で安心な暮らしを支える	18	13.4	23	25.3
6	地域経済を循環させる	17	12.7	7	7.7
7	都市基盤を充実する	11	8.2	8	8.8
8	市民自治・地域づくりを進める	16	11.9	7	7.7
9	その他	24	17.9	14	15.4
合 計		134	100.0	91	100.0

※端数処理の都合上、構成比の合計が100%にならない場合があります。

(2) 意見の概要 (12月4日現在)

ア アンケート「20年後の藤沢市の姿」への意見

	団体名等	20年後の藤沢市の姿 (一部要約)
1	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"><li>・交通の利便性を生かしたスポーツ, 文化, イベントで人を多く集めることができるまち。</li><li>・犯罪のない安心して生活できるまち。</li></ul>
2	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"><li>・本市の基本理念の文言がめざす都市像として述べられているが, 災害等の問題として考えると緑豊かな住みやすいまちに。これ以上の都市開発は止めるべき。</li></ul>
3	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"><li>・超高齢都市にならぬよう。</li><li>・若者が集う都市になるよう。</li><li>・仕事場, 学びの場の充実のため, 企業, 学校の誘致。</li><li>・税込アップのためにも。</li></ul>
4	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"><li>・防災, 減災への取組の充実, 13地区それぞれではなく南部, 北部での検討が必要。</li><li>・交通の空白地帯解消のため, 遠藤~湘南大庭に5万人規模の宅地を通る電車が必要。若い世代, 子育て世代の参入のためにも検討すべき。</li></ul>
5	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"><li>・若い世代から高齢者までが安全で安心して過ごせるまち。</li></ul>
6	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"><li>・若い人の夢を受けとめるまちになってほしい。</li><li>・公共交通の利便性を高め, 歩いて暮らせるまち。</li></ul>
7	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"><li>・藤沢市の特性を活かした政策を推し進めることにより, 今以上に魅力のある都市になり, ずっと住み続けられるまちになってほしい。</li><li>・さらに安全で安心して暮らせるまちになってほしい。</li></ul>
8	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"><li>・働きたい仕事のあるまち。</li><li>・子どもを育てていきたいまち。</li></ul>

	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
9	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども，高齢者，障がい者，生活困窮者などが安心して暮らせるまち。</li> <li>・子どもたちの世代に少しでも経済面で不安のないまち。</li> </ul>
10	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉台文化体育館周辺の土地を確保し，一大スポーツ公園を造り，地下鉄の延伸と絡めて北部地域の活性化を図るとともに，健康で明るく楽しい市民生活が送れる市となってほしい。</li> </ul>
11	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険料が5千円以下となり皆が元気に過ごす。</li> <li>・0～60歳代が多く，世代間交流が盛ん。</li> <li>・観光業，生産業が盛ん。</li> </ul>
12	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども，障がい者，高齢者，生活困窮，DV等の機関に相談しても，必ず対応してくれる相談機関につながるまち。</li> <li>・孤立せず，地域で支え合い，隣近所の支えがあるまち。</li> </ul>
13	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の公共施設の多くがオリンピック直後に建設されており，2040年まで施設の建て替えは莫大な資金が必要だが，順次建て替えの検討をお願いしたい。</li> <li>・2020年以降の超高齢化社会に適応できる，藤沢市の恵まれた環境をフル活用した都市づくり，地域の環境整備ができることを願っている。</li> </ul>
14	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これから少子高齢化社会がますます進展していく中で，フォーマルな福祉サービスだけでは十分に対応できないことが予想される。したがって，今後は自助と公助の取組が肝要と感じる。自助と公助の先進的な取組を行う藤沢市であってほしい。</li> <li>・障がいのある人もない人も分け隔てなく生活できる藤沢市であってほしい。</li> </ul>
15	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住み慣れた地域で心身ともに健やかな暮らしができるまち。</li> <li>・地域と連携し子どもから高齢者が安全で安心な暮らしができるまち。</li> </ul>

	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
16	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤沢市市政運営の総合指針2024改定素案の具現化ができているまちになってほしい。</li> </ul>
17	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な暮らし（救急、消防、警察等の支援体制が一本化され、災害時に誰も取り残されずに情報が届くような制度が整い、人々の往来に危険がなく道路が整備されている。）。</li> <li>・文化都市として美術館、ホール、運動施設の充実と各公民館が文化施設としての機能を備えている。</li> <li>・環境（持続的な環境保全について子どもの頃から教育がされ、市民の意識にばらつきがない。）。</li> <li>・子どもたちと大人が関わりあえる場所が普通にある。</li> <li>・高齢化社会を支えるのは地域だけでなく行政と民間で安心できる施設を運営し数も充足している。</li> <li>・経済についても、福祉施設の整備ができればテレワークの移住組が来やすい環境になる。</li> <li>・都市基盤の整備についても、ユニバーサルデザインによる道路が必要。</li> </ul>
18	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気な高齢者のためにシャトルバスの充実。</li> <li>・福祉も大事だが、認知症の予防のため高齢者向けの学校、子どもたちと一緒に学べる場所を作り、給食、体操、演奏会、すべて、子どもたちと交わり、半日カリキュラムでよいので、人生を長く生きてきた人たちから子どもも学んでいくというのはいかがか。</li> </ul>
19	藤沢障害福祉 法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりコンセプト3「インクルーシブ藤沢」のような市。</li> <li>・基本目標2「文化・スポーツを盛んにする」に示されたような歴史に根付いた文化水準の高い市。</li> </ul>

	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
20	藤沢障害福祉 法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢に関わらず元気な高齢者が生涯現役で納税者になり財政を支え、誇りを持って生きているまち（生産世代減少対策。）。</li> <li>・若い世代が子どもを産み育てたいと思える子育てに優しいまち。</li> <li>・高齢者，障がい者，外国籍，トランスジェンダーの方等，社会的弱者やマイノリティに寛容で誰もが大切にされその人なりの役割が持てるまち。</li> </ul>
21	藤沢障害福祉 法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・故郷として誇れるまちの姿をめざす「3つのまちづくりコンセプト」の実現を希望する。SDGs の視点を取り入れた考えに賛同する。</li> <li>・「8つの基本目標」の中でも『5 健康で安心な暮らしを支える』について、ウィズコロナ・アフターコロナ時代の新しい日常が根付き、それを支える制度設計の確立とマンパワーの確保が重要な課題。</li> <li>・地域の中でさりげない見守りの風土が根付き、誰もが安心して生活できる藤沢市であってほしい。</li> </ul>
22	藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療，福祉の充実。</li> <li>・教育の充実。</li> <li>・生活環境の充実。</li> <li>・世代を超えたつながりができるようなまちであることを期待する。</li> <li>・地域全体の活性化「住みやすいまちふじさわ」を目指してほしい。</li> </ul>
23	藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期の人間形成に大切な時期を専業主婦，在宅ワークなどで子どもと共に過ごす家庭のためにも，幼稚園が今のままあり続けてほしい。</li> <li>・海のある温もりのある子育てのまちであってほしい。</li> </ul>
24	藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs に基づく共生と地球を守るまちになってほしい。</li> </ul>

	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
25	藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代的都市化ではなく、海があり緑に囲まれている自然を生かし、それらを生活の中に取り入れられたどの世代にも住みやすい環境づくりをめざしてほしい。</li> <li>・藤沢発の生産物を増やし、安心して住み続けられるまちづくりを。</li> <li>・子育ての環境が整備され安心して暮らせるまちづくり。</li> <li>・高齢者や障がい者等不自由な生活を余儀なくされている方への環境整備。</li> <li>・女性の就労を推奨するだけでなく子育てを重視し両立できる環境づくり。</li> </ul>
26	藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療制度が充実したまちになってほしい。</li> <li>・教育環境の充実したまちになってほしい。</li> <li>・安全で暮らしやすいまちになってほしい。</li> </ul>
27	藤沢市幼児教育 協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉面の充実、幼児、高齢者が安心して住めるまち。</li> <li>・緑豊かで多様な生き物と共存するまち。</li> <li>・市民が安心して生き活きと暮らすまち。</li> </ul>
28	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが犯罪に巻き込まれることのない、安全安心な藤沢市。</li> <li>・子どもたちが伸びやかに暮らせる藤沢市。</li> <li>・インターネットの普及で知識や情報は豊富になっていると思うが、体験から学ぶ大切さも忘れずに育ってほしい藤沢の子どもたち。</li> </ul>
29	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症。</li> <li>・自然災害に強い市政になってほしい。</li> <li>・地域との連携を強化し、ボランティアによる市政参加の道を求め、青少年の健全育成を優先してほしい。</li> <li>・青少年、障がい者、高齢者がお互いに助け合える市政を目指してほしい。</li> </ul>
30	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや高齢者、弱い立場の人にやさしいまちに。</li> <li>・安全で安心して暮らせるまちになってほしい。</li> </ul>

	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
31	藤沢市青少年指導員協議会	・藤沢市の南北に広がる土地を生かして第1次産業，第2次産業，第3次産業のバランスのとれたまちになってほしい。 そうすることで、「衣食住」＋「生活する中での楽しみ」を藤沢市の中で体感できる。
32	藤沢市青少年指導員協議会	・貧困のない子どもから年寄りまで安心して暮らせるまち。 ・子育て世帯も独身も若者も一人暮らし高齢者も孤立しないまちづくり。
33	藤沢市青少年指導員協議会	・ゴミ袋が高いのもう少し安くしてほしい。 ・税金も住民税等が高い。 ・水道料金も下水料金もなしにしてほしい。
34	藤沢市青少年育成協議会	・車のいないまち（徒歩や自転車や電動コミューターで大体の用が済ませるまち。）。
35	藤沢市青少年育成協議会	・一人ひとりが大切にされる藤沢市であってほしい。
36	藤沢市青少年育成協議会	・今の自分にはどう変化していくか想像もつかない。 ・ITが進み，日常生活に溶け込むだろう。 ・子どもたちにはどんな時代になっても未来がある故郷として住んで良かったと思えるようなまちになってほしい。 ・伝統と文化は引き継いでほしい。
37	藤沢市生活環境連絡協議会	・地区の環境美化の意識の高揚（公園脇，河川脇，道路脇にごみのポイ捨てをしない地区に。）。
38	藤沢市生活環境連絡協議会	・子どもも高齢者も安心して暮らせるまち。 ・デジタルが進んだとしても人と人とのふれあいが希薄にならないような福祉が充実したまちになってほしい。 ・緑が残っている。 ・市民生活に大切な道路が守られている住みやすいまち（繁華街に車の渋滞が起きないようなまち。）。
39	藤沢市生活環境連絡協議会	・すぐに実行，藤沢市から。 ・きれいで住み良いまちづくり。

	団体名等	20年後の藤沢市の姿（一部要約）
40	藤沢市生活環境 連絡協議会	・自然環境を次世代に引き継ぐための未来共生社会の実現。 ・誰一人取り残さないまち。
41	藤沢市生活環境 連絡協議会	・きれいで住み良いまちづくりを継続し、市民一人一人が清潔で住み良い場所、環境衛生思想の向上。
42	藤沢市生活環境 連絡協議会	・時代はすさまじい勢いで情報化が進むと思いますが、効率化だけの行政でなく、市民に温かくて思いやりのあるまちになってほしい。
43	藤沢市生活環境 連絡協議会	・湘南の一部として、藤沢市らしさのまちづくり。 ・安全安心な暮らしができるような市。 ・子育てがしやすい市。
44	藤沢市生活環境 連絡協議会	・湘南の元気都市の中心に藤沢市がその位置を占められるように、発信力のある市になってほしい（湘南市を実現するのも一つの方向性。）。
45	藤沢市生活環境 連絡協議会	・健康と文化の森地区にいずみ野線が延伸されて、農業系、商業系、産業系本地区特有のまちづくりができていると思う。
46	藤沢市生活環境 連絡協議会	・子どもから高齢者、みなが安心して生活できるまちになっていてほしい。
47	藤沢市生活環境 連絡協議会	・市内には文化活動の施設が多々ありますが、地域差がある。地域差解消のため例えば長後地区等に5,000人～6,000人入場できるようなライブ可能な多目的ホールを作り、地域の活性化を図ってはどうか。

イ アンケート「直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと」への意見

	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと（一部要約）
1	藤沢市防犯連合 協議会	・村岡新駅を止めて、スポーツ施設をつくるか、今の市民会館を建て替える。 ・迷惑電話防止機能電話機の取り付けは特殊詐欺等に変効果的なのでより広く周知する。

	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと（一部要約）
2	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉の増進のために地域住民の生活状態の把握, 生活困窮者の保護, 指導等が不十分, 民生委員の増加。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の中で進められている Web 会議, オンライン化が進むと人と人との郷土愛関係が今後どのようなようになるか。</li> <li>・少子高齢化問題。</li> </ul>
3	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民自治, 地域づくり。</li> <li>・子育て。</li> <li>・安全な生活ができる。</li> <li>・失業者対策の見直し。</li> <li>・犯罪のないまちづくり。</li> </ul>
4	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い共働き世帯が多く住む都市になるよう, 子育て支援の充実は必須。</li> </ul>
5	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災面の見直し。南部と北部での被害の違いは明確であり, それに則した内容で具体的に準備が必要。</li> </ul>
6	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行の都市計画の根本的な見直しを含めたまちづくり(当初の都市計画から50年以上が過ぎて, 現実的に実行, 施行が可能かを考慮した再考。)</li> </ul>
7	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症で経験したことの無い状況が現実となっている今, 経験したことの無いチャレンジをする覚悟と勇気を持って医療対策にあたってほしい。</li> <li>・同理由により経済対策にあたってほしい。</li> </ul>
8	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの監視システム(危険回避のために。)</li> </ul>
9	藤沢市防犯連合協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代が安心を感じる取組。</li> </ul>
10	藤沢市地域包括支援センター連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉医療の充実(高齢化対策, 少子化対策, 感染症対策。)</li> <li>・福祉関係職員(従事者)の処遇改善(施設職員に限らず。)</li> <li>・高齢者の足として北部方面のコミュニティバスの充実, 新設。</li> </ul>

	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと（一部要約）
11	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもころから障がい者，認知症，高齢者など福祉に対する教育を行い，福祉に対する理解を深め，福祉の仕事や地域活動に関心を持ってもらい，20年後の担い手になってもらう。</li> <li>・役所の手続き，書類等の簡素化，合理化を図り，経費の削減及び高齢者や障がい者でもわかりやすい行政システムの構築に取り組んでもらう。</li> </ul>
12	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険サービス，総合事業に頼らない継続的な介護予防。</li> </ul>
13	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いまだに，相談してもたらい回しになるケースがある。形式上ではなく，対応者個人意識改革も含めて，早急に対応すべきだと考える。個人情報は大切だが，相談機関や病院等が，必要時にうまく連携が取れる体制づくりや精神疾患のケース等保健所の専門性のある立場で，相談機関をもっとバックアップしてほしい。</li> </ul>
14	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災，災害対策の充実について重点的に取り組んでいただきたい（近年の地球温暖化による風水害の被害が心配。過去に藤沢橋，片瀬橋が流され，交通に多大な影響がでたことを経験している。柏尾川の水害対策により地域の被害を食い止め，産業，住民の影響を少なくしてほしい。）。</li> </ul>
15	藤沢市地域包括支援センター 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老い支度の推進（人生会議，成年後見制度，終活ノートなどの普及活動。）。</li> <li>・介護，福祉従事者の人材確保政策。</li> </ul>
16	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の影響で財政状況も厳しいと思うが，経済対策を最優先に取り組んでほしい。特に藤沢駅周辺の商業機能の強化。</li> <li>・交通利便性を考慮してミニバス等の運行をお願いしたい（交通渋滞の解消。）。</li> </ul>

	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと（一部要約）
17	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時要支援者名簿と民生委員の現況調査，警察，消防の持つ緊急時の情報支援体制の一本化を早急に作ってほしい。自治会の名簿受領の返事を待たずに，行政の要請で進めてほしい。大規模災害時，混乱するのは目に見えている。</li> <li>・インクルーシブ，ダイバーシティ，循環型社会と聞こえはよいが具体的に子どもや子育て世代に特に教育を充実してほしい。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により，ジェンダー意識も20年後退するとも言われている。男性に対する意識改革が必要。</li> <li>・行政のデジタル化，ワンストップサービス→選挙もオンラインで投票できるようになるとよい。</li> </ul>
18	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症という大きな時代の変革を迎えている今，不安な生活，不幸な子どもたちをなんとか救済してあげてほしい。</li> <li>・ヤングケアラーのため学校に行けない児童や青年たちが気軽に相談できる窓口，連絡場所を学校と連携をとり少子化の子どもをみんなで助けていく行政的な指導がほしい。</li> </ul>
19	藤沢市民生委員 児童委員協議会 会長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政の十分な健全性の継続。</li> <li>・インクルーシブ藤沢，全てに包括的な藤沢であり全員で誰一人取り残さないまちづくりを。</li> <li>・駅前のお朽化した市の顔の大規模商業施設の産業機能の強化。</li> </ul>
20	藤沢障害福祉 法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤沢型地域包括ケアシステムの中期目標の着実な実施。</li> </ul>
21	藤沢障害福祉 法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症や大規模災害への対策強化（災害弱者を作らない取組。）。</li> <li>・重症心身障がい，医療ケア児者の日中活動及び居住支援。</li> <li>・発達障がい児者支援センターの設置（発達障がい児者の療育及び就労支援。）。</li> </ul>

	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと（一部要約）
22	藤沢障害福祉 法人協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療、福祉、介護のマンパワーが不足する中で、ロボットやAI、IoT、データベースなど先端技術の活用から、自宅で暮らしながらも安心して適切な医療やサービスなどが受けられるよう、必要な人に適切な支援を提供できる体制をつくること。</li> <li>・古い支度の推進（人生会議、成年後見制度、終活ノートなどの普及活動）を行うこと。</li> </ul>
23	藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すぐに結果が出ることには取り組んでほしい。その優先順位が長期的な視野や展望の中で、直近の課題を位置づけ市民に見えやすい形にしてほしい。</li> </ul>
24	藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私立幼稚園が安定した経営を行っていただけるような支援。</li> <li>・子育て世代への支援（母が仕事をしていなくても、子育てが安心してできるような支援、幼児期に親子の時間がゆっくりと取れるような支援。）。</li> </ul>
25	藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべては教育から始まる。教育が貧困の負の連鎖をたち切り、未来に向かっていく大きな原動力になっていく。そのためにも幼稚園の経営、人材育成、人材確保のためにも、保育園だけでなく、幼稚園にも市のバックアップを切に願う。</li> </ul>
26	藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園との情報共有を図ってほしい。</li> <li>・幼稚園経営補助金の増額。</li> <li>・幼稚園人材確保の援助。</li> </ul>
27	藤沢市幼稚園 協会園長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通体系の整備。</li> <li>・産業、観光、流通の発展による心豊かな社会づくり。</li> </ul>
28	藤沢市幼児教育 協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs 推進。</li> <li>・福祉の充実。</li> <li>・幼児教育が格差なく受けられるように。</li> </ul>
29	藤沢市青少年 指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが貧困に悩まずに生活できるように取り組んでほしい。</li> <li>・オンライン学習をしたくても経済的に無理なことのないように支援してほしい。</li> </ul>

	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと（一部要約）
30	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症における従来の市政運営を改め、オンラインや電子化による政策を重点化。</li> <li>・オンライン授業等を重点に考える場合、子どもたちの理解度、教師の力量を研修等で学ぶ機会を与えてほしい。</li> <li>・今後の環境問題について、毎年、重点的に取り組んでほしい。</li> </ul>
31	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症でダメージを受けた市内産業が存続できるような取組。</li> <li>・高齢化にともなってまちがさびれていかないようにする取組。</li> </ul>
32	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響下での経済対策の充実。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響下での医療体制の充実。</li> </ul>
33	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症からの脱却（経済、医療、学業。）。</li> </ul>
34	藤沢市青少年指導員協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お年寄りや子ども、子育て世代が毎日笑って生活できる環境の充実。</li> <li>・公園を増やす。</li> <li>・生活が厳しい人が多いので給付金を自治体で渡してほしい。</li> </ul>
35	藤沢市青少年育成協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康と文化の森地区の土地区画整理に合わせ、相鉄いずみ野線延伸の計画の早期実現の措置。</li> </ul>
36	藤沢市青少年育成協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策に重点を置いて取り組んで欲しい（事後の対策を含む。）。</li> </ul>
37	藤沢市青少年育成協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のここ1～2年間、子どもたちに様々な影響を与えらると思う。将来のことを思うと、子育て支援の充実、0歳～高校生まで。</li> </ul>
38	藤沢市生活環境連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの分別によりごみの減少。</li> <li>・資源ごみを各家庭前収集にする（資源ごみの収集場所の確保が難しい。）。</li> </ul>

	団体名等	直近4年間に最も重点的に取り組むべきこと（一部要約）
39	藤沢市生活環境 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者に対する福祉，生活支援。</li> <li>・市民センターの充実（地域の特性に合わせた業務内容。）。</li> </ul>
40	藤沢市生活環境 連絡協議会	<p>・どんな政策方針でも市民が理解しない，理解できないと最悪である。いかによりコミュニケーションができるかが解決の道だと思う。理解できたら次は市民が自覚を持った自主活動が必要で，全ての事業はこのキャッチボールで改善されていくものだと思う。ぜひ表現を変えて市民に解る PR 活動をお願いしたい。</p>
41	藤沢市生活環境 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症下での経済対策をしてほしい。</li> <li>・健康で安心な暮らしを支える。</li> </ul>
42	藤沢市生活環境 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな環境をつくる。</li> <li>・市民自治，地域づくりを進める。</li> </ul>
43	藤沢市生活環境 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害，暴風，集中豪雨が多くなっているのので，地震は言うに及ばず万全の備えを第一にお願いしたい。</li> <li>・人と人との関係を高める施策，そっとしておいてほしいという人の施策。</li> </ul>
44	藤沢市生活環境 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤沢駅付近の再整備を含めて，藤沢市の顔として人が集まり活性化するように。</li> <li>・高齢者が生活できるように。</li> </ul>
45	藤沢市生活環境 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康と文化の森地区に鉄道延伸事業の認可。</li> </ul>
46	藤沢市生活環境 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親世帯に対する貧困是正のための公的補助の充実。</li> <li>・民生委員の自治会，町内会の推薦制の改正，自選制度創設。</li> <li>・自治会，町内会の運営を透明化し，楽しい元気な自治会にする。</li> </ul>
47	藤沢市生活環境 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の税収の減少が認められる場合は，事業の見直しをしてほしい。</li> </ul>
48	藤沢市生活環境 連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の小田急線駅周辺道路は車の渋滞が激しい。交通体系の見直し，道路渋滞の原因を個別に調査し，解消してもらいたい（交通事故防止と省エネのために必要と考える。）。</li> </ul>

ウ 意見交換によるもの

	団体名等	意見交換の内容（一部要約）
1	経済3団体連絡 会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に触れているが、コロナ終息後を前提としているのか、コロナとの同居が前提なのか。</li> <li>・前提を丁寧に説明すべき。</li> <li>・定点基準を設定し、現状把握、予想等を繰り返し、施策に反映すべき。</li> <li>・例えば、野球、音楽や映画も同じで、観ると心が安らぎ豊かになり、人を動かす効果は大きい。人を動かすために何をしたらいいかを示すべき。</li> </ul>
2	経済3団体連絡 会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人が動かないと経済は動かない。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の説明がもう少しあった方がよいし、市の考えをきちんと示すべき。</li> </ul>
3	経済3団体連絡 会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本目標2「文化・スポーツを盛んにする」の長期課題にはもっと記載すべき。</li> <li>・基本目標6「地域経済を循環させる」の「2040年の藤沢市の姿」の中で、人の動きに触れた記載がない。</li> </ul>
4	藤沢商工会議所 正副会頭会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20年先を見据えて、人口減の問題は重要。高齢者が増えると年金や医療費など様々な問題があるが、4年スパンの重点方針にどう盛り込むのか。</li> <li>・高齢者が、働ける場所やレクリエーション等の充実した時間を送ることができる場所があるとよい。</li> <li>・若者の意見や行動力を生かすと言っても、話し合いに参加するのは高齢者ばかりだ。若い人の共感を呼ぶ事例や、スポーツやイベント等のざっくばらんなものも必要ではないか。</li> <li>・地域経済の循環には商店街が重要。41商店街の長期的な方向性も入れた方がよい。</li> <li>・村岡新駅は、20年あればどのようなまちができるのか見えてきている。</li> <li>・藤沢駅周辺は、近隣商業施設があるうちに、てこ入れが必要だ。方向性を出すべき。</li> </ul>

	団体名等	意見交換の内容（一部要約）
4	藤沢商工会議所 正副会頭会議 (続き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3線乗り入れの優位性を保つためには商業優先で。将来的には有効なので、英断をもって藤沢駅周辺の再開発が検討されるよう支援してほしい。</li> <li>・ 江の島の観光客は1,900万人いるが、経済効果を高めるよう、ブランド力をつけてもっとスターにしていくべき。</li> <li>・ SDGsは幅広の取組で、市のイメージアップにもつながる。一緒に取り組んでいけるとよい。</li> </ul>
5	藤沢商工会議所 正副会頭会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 20年先を見据えた長期ビジョンは、市民アンケートで市民の声を吸収しながら多岐にわたる中で落とし込んでいる。すべての面を網羅するのは大変だが、内容は期待できる。</li> <li>・ 4年間でもよいのでビジョンに見合う定量的な目標を示すべき。例えば、観光客はターゲットをどうするのか、インバウンドなのか。定量的に20年先は何人を目標にするのか。農業の活性化では市全面積のうち、どれ位の面積を農業に割り当ててるのか、生産量は増やしていくのかなど。そういうことが具体的なアクションプランにつながる。</li> <li>・ 人口は何人まで目指すのか。それに見合う財政規模はどうなのか。拡大なのか、縮小・均衡なのか、人口と財政のギャップをどう埋めるのかという指針に付随する財政計画も示すべき。</li> <li>・ 人口流入と合わせて、事業所の増加、企業誘致も大切だ。圏央道開通によるメリットがあるので、定量的に示すべき。</li> <li>・ 「郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし湘南の元気都市～」は、3つのコンセプトとギャップがある。</li> <li>・ 最先端、バランス型、歴史文化など、市としての軸足をどこに置くのかを確認すべき。</li> </ul>

	団体名等	意見交換の内容（一部要約）
6	藤沢商工会議所 正副会頭会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の雇用を，となると研究開発より工業，モノづくりではないか。2040年までではなく，4～5年の方向性を示してほしい。</li> <li>・IT, IoT, AI, オンライン学習等の記載があるが，市全体で具体的なビジョンはあるのか。</li> <li>・民間からの様々な提言ともリンクさせ，まちづくりに生かしてほしい。</li> <li>・基本目標2「生涯スポーツで健康に」という考え方は理解できるが，スポーツを資源とした経済活性化の視点も入れてほしい。</li> </ul>
7	藤沢商工会議所 正副会頭会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進会議で，施設が障がい者にやさしくないとの意見がある。障がい者がスポーツしやすいよう環境整備をしてもらいたい。</li> </ul>

※ご意見の集計は，意見の内訳「20年後の姿」欄にまとめて集計しています。

以 上